

実験② セーター（ウール）の洗濯比較実験

ウールのタートルネックセーターを、「家庭用洗濯機の標準コース」「家庭用洗濯機のおしゃれ着コース」「ドライクリーニング」の3つの条件で洗い、仕上りを比較した。

実験の目的：家庭洗濯での縮みや型崩れなどの失敗に対し、クリーニングの洗い・仕上げ技術をアピールする。

製品の概要：婦人用タートルネックセーター（ウォッシュャブル）

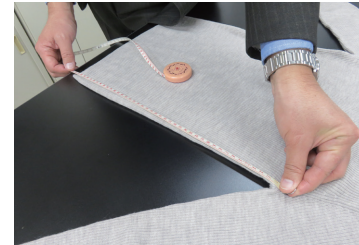
素材／本体：ウール100%

衿：綿50%、ポリエステル50%

取扱い表示 

中性洗剤使用、洗濯ネット使用

アイロンはあて布使用



処理条件：同じサイズのセーターを3着購入し、それぞれ以下の条件で処理した。

※セーターAは取扱い表示に準拠せず不当に強い処理をした例、セーターBとCは表示に準拠し洗った場合を想定

●セーターA

ドラム型全自動洗濯機

- ・標準コース（150分）
洗い+すすぎ+脱水+乾燥
- ・液体洗剤（弱アルカリ性）

●セーターB

ドラム型全自動洗濯機

- ・おしゃれ着コース（44分）
洗い+すすぎ+脱水
- ・液体洗剤（中性・毛絹用）
- ・洗濯ネット使用

●セーターC

ドライクリーニング

- ・デリケートコース（27分）
予洗い+本洗い+乾燥
- ・アイロン仕上げ（1～2分）

洗浄前後の寸法変化（収縮率） $(\text{洗浄前} - \text{洗浄後}) \div \text{洗浄前} \times 100(\%)$ 小数点第2位四捨五入

結果：ドライクリーニングを行ったセーターCの収縮率が最も小さく、±4%の範囲内となった

	セーターA（標準）			セーターB（おしゃれ着）			セーターC（ドライ）		
	洗浄前	洗浄後	収縮率	洗浄前	洗浄後	収縮率	洗浄前	洗浄後	収縮率
衿幅	14.5 cm	14.5 cm	0.0%	15 cm	15 cm	0.0%	14 cm	14 cm	0.0%
衿回り	18 cm	17.3 cm	3.9%	18 cm	17.5 cm	2.8%	17.5 cm	17 cm	2.9%
肩幅	30 cm	29.7 cm	1.0%	31.5 cm	28.5 cm	9.5%	30 cm	30 cm	0.0%
桁丈	76 cm	74 cm	2.6%	76 cm	75 cm	1.3%	76 cm	75 cm	1.3%
袖丈	60 cm	57 cm	5.0%	59.7 cm	60.5 cm	- 1.3%	61 cm	60.5 cm	0.8%
袖幅	18 cm	16.5 cm	8.3%	19 cm	18 cm	5.3%	18 cm	18 cm	0.0%
袖口幅(右)	8.5 cm	6.7 cm	21.2%	8.5 cm	7 cm	17.6%	8 cm	7.7 cm	3.8%
袖口幅(左)	8 cm	6.5 cm	18.8%	8.5 cm	7.2 cm	15.3%	8 cm	7.7 cm	3.8%
身幅	34 cm	30.5 cm	10.3%	34 cm	31.5 cm	7.4%	34 cm	34 cm	0.0%
裾幅	31 cm	28 cm	9.7%	31.5 cm	27 cm	14.3%	30 cm	31 cm	- 3.3%
着丈	58 cm	55.7 cm	4.0%	59 cm	60 cm	- 1.7%	59 cm	58.5 cm	0.8%
脇下丈	42 cm	39 cm	7.1%	41 cm	41.5 cm	- 1.2%	41 cm	40.5 cm	1.2%

～伸縮事故に対する責任所在の判断の目安「クリーニング事故防止マニュアル」を参照～

※マイナス数値は伸びを表す。

※セーターA（不当に強い処理）…±4%以上±7%未満は洗い方（および消費者）に問題あり、±7%以上は洗い方（および被洗物）に問題ありと判断する。

※セーターB & C（取扱い表示に準拠した処理）…±4%以上±7%未満は洗い方および消費者に問題あり、±7%以上は洗い方および被洗物に問題ありと判断する。